



さんないまるやま つうしん

第 14 号

平成11年8月6日

青森県教育庁文化課

三内丸山遺跡対策室

〒030-8540 青森市新町2丁目3-1

TEL (0177) 22-1111 (内5251-2)

FAX (0177) 34-8280

三内丸山遺跡対策室 松原分室

〒030-0813 青森市松原1丁目14-11

TEL (0177) 74-0455

FAX (0177) 74-0456

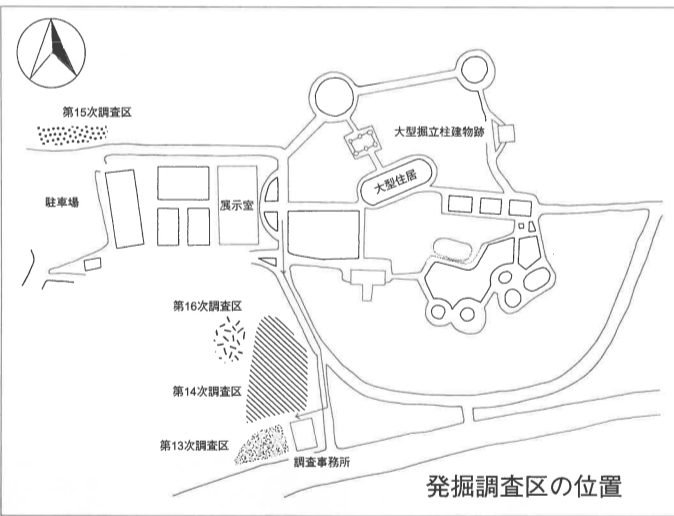
三内丸山通信



今回見つかったストーンサークル

三内丸山遺跡では現在、発掘調査を行っています。これまでのところ第十四次調査で、新たに四基のストーンサークルが見つかり、それに沿う道路跡も昨年よりもさらに延びることが分かってきました。このように、次々と新発見の続く遺跡からは今年も目が離せません。

発掘快調！ ストーンサークルと道路跡さらに延びる



発掘調査区の位置

今年の発掘調査が五月十二日から始まりました。今年度は、集落の全体像と当時の生活環境を解明するため、遺跡西側の大人の墓周辺（第十四次調査）、台地北側の斜面（第十五次調査）、西盛り土東側（第十六次調査）の三地点を調査します。



発掘調査のようす

西側の大人の墓は、昨年度の発掘調査で、石で円く囲んだ環状配石墓（ストーンサークル）が三基、道路跡に沿うように並んで発見されました。これらの墓と道路がどちらの方向に延びているのかや詳しい時代、性格について調べます。

これまでの調査で、昨年調査した北側から新たに環状配石墓が四基（合計七基）並んで見つかっています。大きさは約四mです。道路跡は少し曲がりながら、集落の中心へ延びていることがわかりました。今後、環状配石の中にあると考えられる墓を詳しく調べる予定です。



現地説明会

は、集落の広がりを確認するために、西盛り土の東側は平成六年度に確認した住居跡の詳しい年代を調べるために調査を行います。

また、発掘調査現場も公開中です。見学通路や説明看板を設置し、自由に見学できるようになっています。祝・祭日以外の、月曜日と木曜日には午前十一時と午後二時の二回、現地説明会も行っています。

このほかにも、発掘の最新成果をもちこんだニュースレターや、実際に縄文時代の道路を歩くコーナーなどもりだくさんの企画を用意しています。十月下旬まで見学できますので、是非とも発掘調査最前線をお楽しみください。

縄文時代を体験

体験学習

今年も体験学習を行っています。新メニューも加わり、縄文時代がさらに身近に感じられるようになりました。さあ、みんなで参加しよう！

六月十二日、体験学習館でつり針作りを行いました。縄文時代と同じシカの角を材料にしましたが、堅さのため、作業がはかどらず、悪戦苦闘しながらも、二時間ほどで完成させました。

その中で、石をナイフ代わりにけずっていた青森市立三内西小学校五年大科春華さんは「疲れた。今みたいのにこぎりやヤスリが無いので、昔の人は大変だったなあと思う。でも、黒曜石はよく切れる。」と、出来上がったつり針に満足そ

うでした。これからの体験学習の予定は表のとおりです。皆さんもどろんどろん参加してください。お待ちしております。



平成11年度 体験学習のごあんない 縄文の生活をのぞいてみよう

月	日	時間	メニュー	内容	申し込み期間
8	21	午前10時から 午後3時まで	野焼き	7/10・24に作った土器、土偶を野焼きします。	※土器・土偶作りに参加した方のみ
9	25	午前10時から 午後12時まで	腕輪作り	ペンケイ貝を使って腕輪を作ります。	8/6(金)から 9/3(金)まで
10	15	午前10時から 午後3時まで	スプーン作り	クリの木を加工してスプーンを作ります。	8/6(金)から 10/1(金)まで
11	12	午前10時から 午後12時まで	編布作り	専用の道具を使って花瓶敷きなどを作ります。	8/6(金)から 11/5(金)まで
12	26	午前10時から 午後12時まで	まが玉作り	滑石を使ってまが玉を作ります。	8/6(金)から 12/3(金)まで

もっと詳しく知ろう(下記の他にも、内容は盛りだくさん!!)

月	日	時間	メニュー	内容	申し込み期間
9	25	午前10時から 午後3時まで	食の考古学	釣り針の製作やナイフ・弓矢の使用など	8/6(金)から 9/17(金)まで
1	15	午前10時から 午後3時まで	衣の考古学	糸や布の製作・針の製作・使用など	8/6(金)から 1/7(金)まで

- 対象 小学生以上の方なら、どなたでも参加できます。
- 場所 三内丸山遺跡体験学習館または遺跡内(体験学習館へ集合して下さい。)
- 費用 実費として500円程度必要です(当日、受付で集めます。)
- 持参するもの タオル、筆記用具、午後までかかる場合は昼食。
- 服装 作業しやすい服装でおいで下さい。

※以上の体験学習に参加された方は、青森県民カレッジの単位が認定される予定です。
詳しいお問い合わせは、三内丸山遺跡対策室まで。

さんまるQ&A

Q なぜ、地面の下に堅穴住居跡などがあると分かるのですか？

A 縄文人は地面に穴を掘って住居などをつくりました。人間が一度掘り返した、動かした土は、自然の土とは色や堅さが違ってきます。すぐ埋め戻した場合で

も、その土は不自然に混じり合うので見分けることができます。

ですから、上から徐々掘り進めていくと、住居などのあるところには、円形や楕円形に土の色が違うなど異なる性質の土が入っているので見つけることができます。

好きですさんまる①

『三内丸山遺跡解説員』

このコーナーでは、遺跡にたずさわる人々を紹介していきます。第一回は三内丸山遺跡の解説員です。

皆さんこんにちは。今回は三内丸山遺跡の解説員の仕事について紹介します。展示室には八名の解説員が交替で勤務しています。遺跡の案内、展示資料の解説が主な仕事の一つです。

最近では県内外、更には海外からのお客さまが訪れています。すべてのお客さまが旅の良い思い出の一つとして気持ちよく縄文文化に触れてもらうことを心がけています。



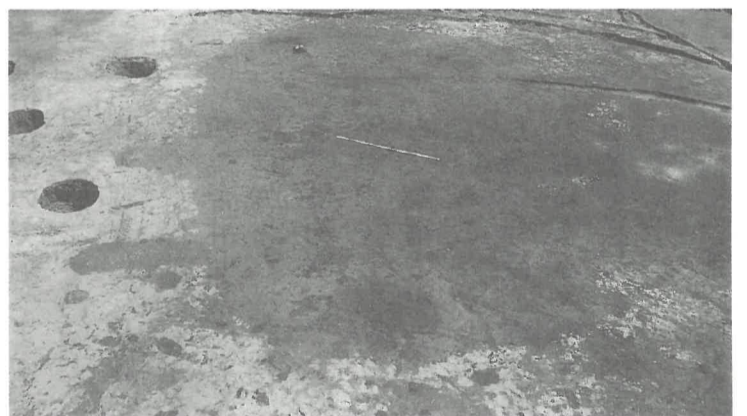
田畑さん(右)と柳谷さん(左)

更に見学者が増えていきます。お客様とのパイプ役として笑顔で頑張りますので気軽に来てくださいね。

二百万人突破

六月十六日に、平成六年度からの総見学者数が二百万人を突破しました。

二百万人目の見学者となった、静岡県の八木卯三郎さんは、「静岡には登呂遺跡があります。歴史を書き換えた三内丸山遺跡にも行きたいと思っています。素晴らしいプレゼントも頂いて来たかがあります。ありがとうございました。」と笑顔で話していました。



中央の黒い部分が堅穴住居跡

さんまるカレンダー

八月

二十一日(土) 体験学習(土器と土偶の野焼き)

九月

十一日(土) 体験学習(ペンケイ貝を使った腕輪作り)

二十四日(金)

縄文フォーラム'99(弘前市民会館)

二十六日(日)

縄文フェスタ'99(三内丸山遺跡)

十月

二十三日(土) 体験学習(クリの木を使ったスプーン作り)

詳しいお問い合わせは、三内丸山遺跡対策室まで。

三内丸山遺跡のごあんない

見学時間 9:00~16:30(8月31日までは18:00まで)

ボランティアガイド定時解説 9:00から一時間ごと(8月22日までは三〇分ごと)

交通手段 市営バス 青森駅から運転免許センター行き

三内丸山遺跡前で下車